

地域の活性化と自然保護

記入日：2009年9月3日

滋賀県ネイチャーゲーム協会CO 辻田良雄

1、はじめに

身近な地域の自然にも、自然の不思議が潜んでいることを感じ取ることができる。その事を通して、地域を見なおし、地域の自然を保護する活動に多くの人をひきつけていく。

2、活動の流れ

地元には大きな由緒ある日吉大社がある。ここはかつて由緒ある神社として参拝者も多く花見や紅葉の季節ともなれば多くの参拝者が訪れ、春の大祭は滋賀県の湖国三大祭りとしてにぎわいを持つところであった。しかし、年々訪れる人も減少してきている。

私は、この地域を自然観察のフィールドとして頻繁に訪れ、その自然に関心を持つと同時にこの自然を多くの方に知っていただくことを通して、自然に触れる機会を持ちたいと考えていた。

そんな折り、ここの神主さんから是非この神社をもっと活気あるものとしたので市民の森として活用してほしいと頼まれた。そこで、「日吉大社自然観察倶楽部」を私と日吉大社の協力で立ち上げていくことにした。

2009年7月に話が持ち上がる。その後話し合いを重ねる。

8月29日に第一回自然観察会を行う。

3、活動を取りまく関係団体

私――倶楽部長としての企画運営を行っていく。

日吉大社――事務局として広報などを行う

4、成果と課題

- ・ まずは、第一回の自然観察会を開くことができた。
- ・ 今後まずは観察会を開いて人材を集める。
- ・ その後は、会員で話し合っていくが、資料を作ったり、ガイドをやったりと会員が自主的に関わっていけるようにしていく。
- ・ その後、他の団体にも広がり求めていく。

観光協会 学校 教育関係団体

5、本報告を参考にされる方へ

・ 知らない土地の自然を求めて多くの方は行くが、身近な自然に関心を持たなくなった状況こそ身近な自然がどんどん破壊されていくのだと考える。シェアリングネイチャーの理念を生かした自然保護をどう進めていけばいいのか。ネイチャーゲームも行うがもっと多様な活動をしてみたいと考えていました。自分の持てる力と多くの人を力を合わせれば良いものができる。(でも、やはり、難しい。)